



介護老人保健施設 太陽

令和3年度

# さんさんだより

第1号  
発行責任者  
山下亮一  
制作:広報委員会



太陽の敷地内にはたくさんの桜の木があり、春になると毎日部屋や食堂から桜を眺めることができます。1階と2階では少しでも春を感じて頂きたく、ご利用者様と一緒に外気浴へ出かけました。天気も良く、暖かい春の陽気に包まれ、自然と笑顔が溢れます。桜の花びらやたんぽぽの花を手にとられ、「よかひよいねー」「きれいかなー」「外の空気はおいしかー」と会話も弾みました。上機嫌で歌を歌いだす方や踊りだす方も。新型コロナウイルスの流行で外出ができない中、久しぶりに外に出られた方も多く、とても喜ばれていました。



通所では、毎月クラフト週間を作り、季節に応じた制作活動をしています。1月は熊手、2月は雛飾り、3月は桜の木の下で写真を撮りそれを紙に貼り今年度の目標を書いて頂き、ラミネートをして持ち帰って頂きました。皆さん喜んでご家族に見せられたようです。「早速玄関や部屋に飾っています」とのお言葉を頂いています。まだまだコロナ収束が見えない状況ですが、通所利用者様に笑顔で過ごして頂けるよう職員みんなで頑張っている所です。